



かぜくも

いわき支援学校
地域支援センター通信
No.12
平成30年3月1日



地域の先生のための

ミニセミナー



ミニセミナーは、地域の先生方が本校に来校していただき一緒に勉強する会です。今年度は「小学部段階から卒業を見据えた就労支援」「作品展に向けた教材紹介と作成」「特別支援教育の動向」「交流及び共同学習について」のテーマで4回実施し、73名の先生方の参加がありました。

第3回は「特別支援教育の動向～新小中学校学習指導要領を中心に～」をテーマに、いわき教育事務所指導主事の菅野和彦氏に講演していただき、改訂される学習指導要領において、特に留意しておくべき事柄について具体的な事例を挙げながら説明されました。

第4回は、「交流及び共同学習について」をテーマに、本校の杉山裕恵教頭が、講話をしました。本校では平六小や平一、二、三中、また、いわき総合高校・平支援学校と交流及び共同学習を行っており、現在の状況と課題について説明がありました。また、交流及び共同学習を特別と捉えず、特別支援教育をベースにした学級経営やユニバーサルデザインを取り入れた授業についての提案がありました。たくさんの先生方のご参加、ありがとうございました。



就学前のお子さんの遊び場 かぜくもひろば



かぜくもひろばでは、自由遊びや集団遊びを行っています。集団あそびでは、歌遊びやパネルシアター、ふわふわふくろ遊び、バルーン遊びなどを行いました。お母さんと一緒にのふれあい遊びでは『バスにのって』の音楽に合わせてお母さんのひざに乗り揺られたり、『ねこのお医者さん』のパネルシアターで「にゃー！」とみんなと一緒に大きな声を出したりしました。

自由遊びでは、トンネルや滑り台、バランスボールなどで体を動かし、積極的に自分の好きなもので遊ぶお子さん、みんなからちょっと離れたところで楽しむお子さん、学校探検に興味津々のお子さんなど、ひとりひとりが楽しい時間を過ごしていました。

一緒に参加された保護者さんからは、「とても魅力的で、私も子どももずっと笑顔で参加できました」「先生方のかかわり方が参考になりました」「他の友だちとのかかわりが増えてうれしいです」「私自身も情報交換ができ、ありがたいです」等の感想がありました。来年度もかぜくもひろばを行いますので、ご参加をお待ちしています。



お母さんのための かぜくも教室



第4回かぜくも教室が12月15日に行われました。テーマは「先輩お母さんの話をきこう」で、本校高等部の保護者である小山加代子さんのお話をお聞きしました。

お子さんの幼少期から現在に至るまで、どんなことに悩み、どのように解決してきたのか、具体的な経験をもとにお話をいただきました。本校に通われているお子さんをはじめ、三人のお子さんのそれぞれの個性にあった子育ては優しく、時に厳しく奮闘されてきたというお話に、お母さん方も熱心に聞き入っていました。

参加されたお母さん達からは「とても貴重な話を聞けてうなずける内容ばかりでした。」「トイレや言葉の話が興味深かったです。」「小山さんのお話しに勇気をもらいました。」「これからは育児に前向きになれそうです。」「といった感想が聞かれ、参加者のみなさん全員が元気な気持ちで終える会となりました。



地域支援センターかぜくもの活動状況

○小中高の先生方の研修支援

- ・ミニセミナー（73名）



○かぜくも相談小・中学校（44件）

- ・電話・来校相談
- ・出かける支援



○早期教育の充実

- ・かぜくもひろば（71名）
- ・かぜくも教室（59名）
- ・かぜくも相談 就学前（44件）
- ・学校見学会6月（45名）
- ・学校公開 11月（64名）



みんなで支え合おう「地域支援センターかぜくも」

今年度もいわき支援学校の「地域支援センターかぜくも」は、保護者の方々や地域のお子さんが通う学校の先生方と共に、お子さんの成長や支援について一緒に考えてまいりました。

今年度は就学前のお子さんの相談が44件ありました。相談者の半数以上は4月から地域の小学校へ入学をするお子さんです。いわき市では昨年度から「いわきっ子入学支援システム」が始まりました。本校でも「かぜくも相談」や「かぜくもひろば」に参加し、地域の小学校へ入学するお子さんへの切れ目のない支援を心がけ、依頼があれば「出かける支援」として、先生方と一緒にお子さんの支援について考えていきたいと思ひます。

次年度も「地域支援センターかぜくも」をどうぞよろしくお願いいたします。

